

# MONTHLY-J

マンスリーJ

## 5・6月合併号

2009 MAY・JUNE

日本GAP協会会員企業 Interview 第6回

# JGAP 認証の審査を通して 日本の農業を豊かにする

ムーディー・インターナショナル・サーティフィケーション株式会社  
代表取締役社長 坂井喜好氏

JGAP認証の第三者審査機関として、2007年11月より審査を行なっているムーディー・インターナショナル・サーティフィケーション(株)。マネジメントシステムを運営するうえで根幹ともいべき大役を、世界中で培った豊富な実績をもとに担う。価値ある審査で生産者に継続的改善を促し、事業のさらなる発展と成功に尽くすことをミッションに、JGAPの普及に取り組む。

### 幅広い認証サービスを 世界60カ国で提供

イギリスに本社を置き、100年の歴史があるムーディー・インターナショナルグループは、世界最大級の第三者検査機関および第三者認証機関として、製品の検査やマネジメントシステムの審査サービスを提供しています。現在、世界の60の国と地域で事業を展開しており、日本国内ではJGAP認証の審査も行なっています。

JGAPへの取り組みは、青森県のリンゴ生産者様がEUREPGAP(現GLOBALGAP)認証を取得した際、日本GAP協会の前身であるJGAI協会の存在を知ったことがきっかけでした。弊社はISOやGLOBALGAP、HACCPなど様々な認証を取り扱う審査機関だけに、これまでに蓄積してきたノウ

ハウは豊富です。それをJGAPにも活かせるのではないかと思います、協会創立時から参画させていただくことになったのです。

本来の第三者認証制度は、審査、判定、登録という流れですが、当初は日本GAP協会の委託を受ける形で審査業務のみを担当しており、判定は協会が行なっていました。しかし、この制度の公平性確保は、JGAPの普及において最重要事項です。独立性や透明性を高め、適切な第三者認証制度を確立することは、JGAPの信頼向上に欠かせません。そのことを日本GAP協会に提案させていただきました。そして2007年11月より第三者審査機関としての認定を受け、JGAP認証の審査だけでなく、判定と登録もさせていただくことになりました。

### 農業から航空宇宙まで共通する マネジメントシステムの考え

ムーディー・インターナショナルグループは、もともと世界の石



さかい・きよし

世界の石油メジャー、電力会社、エンジニアリング会社などを顧客に検査業務を取り扱うムーディー・インターナショナル(株)と、JGAPやISO、HACCPを取り扱うムーディー・インターナショナル・サーティフィケーション(株)の代表取締役を兼務。